

執筆者紹介(掲載順)

- 塩田 眞典 本学経済学部教授  
高橋 哲雄 本学名誉教授  
李 姫子 元JENプロジェクト調整員  
北川 博子 財団法人阪急学園 池田文庫 学芸員  
滝口 正哉 千代田区立四番町歴史民俗資料館  
文化財調査指導員(歴史)
- 川口 晴弘 日本近代銀貨研究会 統括幹事  
飯田耕二郎 本学総合経営学部教授  
森岡 邦泰 本学経済学部准教授  
谷山 英祐 本学経済学部講師  
小田 忠 本学商業史博物館 学芸員  
池田 治司 本学商業史博物館 学芸員  
岡村 良子 本学商業史博物館 特別職員
- (平成二二年三月現在)
- 運営委員(五十音順)
- 伊木 稔 本学総合経営学部教授・当館館長  
石上 敏 本学経済学部教授  
谷山 英祐 本学経済学部講師  
西村多嘉子 本学総合経営学部教授  
林 妙 音 本学総合経営学部准教授

編集後記

▼今号は巻頭をヨーロッパにまつわる論考でまとめた。「バルカンはヨーロッパの火薬庫」や「民族浄化」という言葉が自分の生きていた時代に現実として出来するとは思わなかった。現代日本で記憶喪失のように暮らしているが、これからもまだ何かがあるかは分からない。

▼トマス・チャタトンがもう少し待てれば差し出される手があったろうに。あまりにも絶望が深かったのか。存在自体が100年早すぎた気もする。200年後なら確実にロックスターへの道が続いていたのではないか。

▼学外からの原稿は他に二編。そのうちの二編では本館の所蔵する加藤家文書から史料を紹介いただいた。古文書講座では毎年臨地講座を行っているが、今回は加藤家文書について、ご当主にお話を伺い、本学の所在地御厨村旧村をご案内いただく。近隣の庄屋、名望家の事情も窺えそうで非常に楽しみである。また富くじについては、現在当館では江戸三縁山増上寺が富興行を大坂長町毘沙門堂で行った際の仕法書と富くじを展示中。これらは石見国で売られたというところが、当時の富興行の拡がりを示している。

(岡村良子)

大阪商業大学商業史博物館紀要 第十一号

平成二二年九月三〇日

編集・発行 大阪商業大学商業史博物館

〒577-8505 東大阪市御厨栄町四一―一〇

☎〇六(六七八五)六一三九

印刷・製本 株式会社RPSセンター

〒537-0024 大阪市東成区東小橋二―二二

☎〇六(六九八一)三五三二

